



みんなで築く
「心配なし あらお」

5月号もくじ

P.2 【報告】

令和6年度事業計画及び収支予算が承認されました
令和6年度赤い羽根共同募金助成団体が決定しました
【連載】

ささえあい活動に取り組む地域を紹介します！

P.3 【寄付のお礼】

香典返し寄付
一般寄付のお礼
フードバンク事業

P.4 【福祉かわらばん】

社協だより

大学生が地域の「生の声」を聴き取りました！



2月27日(火)～3月3日(日)の6日間にわたって、荒尾市民を対象とした生活実態調査を実施しました。この調査は荒尾市社会福祉協議会(以下、本会)が主催し、熊本学園大学 高林秀明教授の協力のもと、熊本学園大学及び熊本大学の学生31名がボランティア調査員として戸別訪問を行って、地域住民の「暮らし」や「地域」「日々の困りごと」に対する「生の声」を聴き取りました。

調査結果は高林教授が分析して、今後の本会の事業展開に役立ててまいります。調査にご協力いただきました、地域住民、区長、行政協力員の皆様、本当にありがとうございました。

令和6年

5月

No.235



Shinpainashi

【発行者】社会福祉法人荒尾市社会福祉協議会

〒864-0011 熊本県荒尾市下井手193番地1

TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

Eメール araoshisyakyo@crux.ocn.ne.jp

荒尾市社協

HP <http://arao-shakyo.com/>





報告

令和6年度 事業計画及び収支予算が承認されました

令和6年3月に荒尾市社会福祉協議会にて理事会・評議員会が開催され、令和6年度事業計画及び収支予算が承認されましたので市民の皆様にご報告します。令和6年度、荒尾市社協では地域住民の皆様とともに「個人の福祉課題」、「地域の福祉課題」の解決を目指し、引き続き地域福祉の推進を図ってまいります。

【重点取組】

●地域福祉プラットフォームの本格的実施

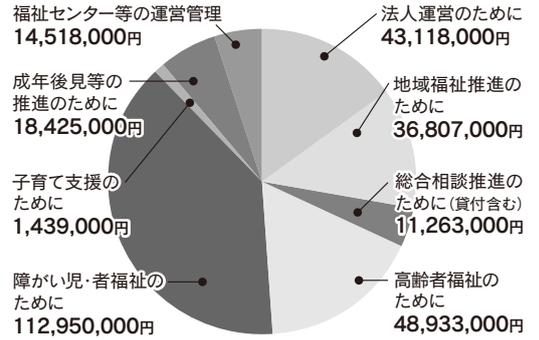
令和5年度の試験的取り組みをさらに拡充して、6年度より本格的な協働の取り組みを実施します。「ひきこもり支援」などの地域課題に対して、従来の制度やそれぞれの立場を超えて、地域住民や関係団体と連携・協働して、地域課題の解決を目指します。

●あらかおエンディングサポート事業の推進

独居高齢者等が亡くなられた後、本人の希望に基づき葬儀、火葬、納骨、家財道具、行政手続きを実施して「その人らしい最期」を支援します。年齢を重ねても住み慣れた地域で安心して暮らすことができるようサポートします。

※事業計画及び収支予算の詳細については荒尾市社会福祉協議会のホームページにて公開していますので、そちらもご覧ください。

令和6年度予算 支出の内訳



収入総額 283,872,000円

支出総額 287,453,000円



報告

令和6年度 赤い羽根共同募金助成団体が決定しました



荒尾市共同募金委員会では令和5年度に集められた募金を原資として、「地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、右記団体の福祉活動に対し令和6年度の助成を決定しました。

団体名	事業名	助成決定額(円)
荒尾市子ども会連合会	親子野外指導者研修	59,000
「社会を明るくする運動」荒尾市推進委員会	荒尾市社会を明るくする運動	34,000
荒尾地区保護司会	更生保護だよりの発行	36,000
荒尾市老人クラブ連合会	広報紙 健老だよりの発行	145,000
	各種研修会	50,000
	グラウンドゴルフ大会	30,000
荒尾市更生保護女性会	研修会	18,000
	グラウンドゴルフ大会	18,000
荒尾市手をつなぐ育成会	研修会	9,000
	施設見学ツアー	25,000
若竹会	子育てフォーラム他	45,000
荒尾市遺族会連合会	総会	36,000
荒尾市民生委員児童委員協議会連合会	研修・啓発事業	540,000
荒尾市ボランティア連絡協議会	ボランティア研修事業	75,000
荒尾市行政協力会	グラウンドゴルフ大会	45,000
荒尾市視覚障がい者福祉協会	ふれあいスマホサークル	45,000
朗読サークルあらかお	朗読サークルあらかお40周年記念大会	250,000
荒尾市社会福祉協議会	子ども、子育てサロン助成事業	350,000
	ボランティア団体助成	630,000
	地区協議会地域福祉部会助成事業	100,000
	福祉委員配置事業	1,047,600
	心配ごと相談事業	60,000
	訪問美容事業	144,000
	ボランティア養成講座	160,000
	歳末たすけあい事業	600,000
	地域福祉及び共同募金活動啓発事業(社協だよりの発行)	779,725
	合計	5,331,325



連載

ささえあい活動に取り組む地域を紹介します!



荒尾市社会福祉協議会は、地域住民が主体となって高齢者や子どもなどの生活課題を解決する「ささえあい活動推進地区事業」を推進しています。今号では、ささえあい活動に取り組む「荒尾大谷区」の皆さんをご紹介します!

②荒尾大谷区【三中校区】

荒尾大谷区のサロンは、笑顔がいっぱいでおしゃべりが大好き、参加者の仲もよい楽しいサロンです。

荒尾大谷区にお住いの皆さん、どうぞ気軽に遊びにお越しください!



荒尾大谷区が取り組むささえあい活動メニュー

■いきいきサロン: 隔月第2日曜日、午前10時~12時
場所...荒尾大谷生涯学習センター
※取り組み内容は令和6年3月取材時のものです。

○サロン代表: 鳥井 祥博さんより

「新代表になって1年間頑張ってきました。今後も内容を充実させてみんなで仲良く楽しく取り組んでいきます。」

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 地域福祉係
TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

香典返し寄付のお礼

※香典返し寄付は、荒尾市社会福祉協議会と荒尾市福祉課にて受付けています。

次のとおり、金一封を社会福祉事業にお寄せいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りします。

(受付順・敬称略)

2月受付分

寄付者名	寄付者住所 (行政区)	続柄	物故者名	年齢
城戸文雄	市屋	亡妻	城戸松代	74
多田真弓	辻町	亡母	多田繁子	90
松山マユミ	松葉	亡夫	松山征治	85
橋本邦子	府本下	亡夫	橋本道雄	83
白川博誠	福岡県大牟田市	亡祖母	白川松江	88
宮本裕知	牛水下	亡母	宮本美智子	91
高橋アヤ子	唐池	亡夫	高橋勇	81
前村安子	菰屋北	亡夫	前村邦弘	82
芦刈幸子	田倉	亡夫	芦刈洋一郎	79
釜田良介	桜山町四丁目	亡父	釜田俊行	75
奥村美和子	朝日	亡夫	奥村英則	86
岩崎智樹	岱洋中	亡母	岩崎初枝	100
手島節子	玉名郡長洲町	亡母	谷口セイ子	89
水野房子	貝塚	亡夫	水野保	89
松浦正勝	下赤田	亡妻	松浦節恵	62
松岡弘道	大島町三丁目	亡叔母	松岡冬	100
金栗久子	牛水上	亡夫	金栗憲吾	76

3月受付分

寄付者名	寄付者住所 (行政区)	続柄	物故者名	年齢
田上幸裕	水島	亡父	田上豊喜	95
平山和之	川北	亡母	平山ムツヨ	89
西田善郎	高浜	亡妻	西田弘子	88
清田一光	岱洋中	亡妻	清田幸子	93
内山里美	岱洋東	亡母	平川セイ子	89
徳山宣子	小野	亡夫	徳山洋伸	69
兼行光代	桜山町二丁目	亡夫	兼行知弘	82
吉田吉之	宮内出目東	亡母	吉田ケイ子	95
川崎祥一	住吉町	亡父	川崎泰	94
菰田恵	榊下	亡母	菰田里子	92
松川富美子	川北	亡夫	松川正典	95
坂井ひとみ	打越	亡夫	坂井久義	73
古賀真一	八幡台二丁目	亡母	古賀スエ子	84
永井伸明	唐池	亡母	藤野愛子	90
田中京子	一紡	亡夫	田中忠光	91
坂井共枝	貝塚	亡母	坂井俊子	92
江頭君子	西原町一丁目	亡夫	江頭政巳	75
上野篤子	市屋	亡夫	上野信亮	78
奥園ひふみ	福岡県柳川市	亡母	田端ナツエ	95

一般寄付のお礼

次の方から社会福祉事業に役立ててほしいと心温まるご寄付をいただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

すずしん・人さながら塾 塾友会 (会長：松尾州裕様) 様

フードバンク事業にご寄付いただきました

次の方からフードバンク事業に食料を寄付いただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

【食 材】 カーブスイオンタウン荒尾様 ゆめタウンシティモール様
ベルエアマックス荒尾店様 ワンピース様
荒尾市更生保護女性会様 (順不同)



▲カーブスイオンタウン荒尾様 (右) より食材受領の様子

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 相談係
TEL 0968-79-7018 FAX 0968-66-2994



ご報告

福祉かわらばん

荒尾のまちの福祉
トピックスをお伝えします！

ご報告

ゲストティーチャーを派遣しました！

2月9日(金)、2月15日(木)、2月22日(木)の3日間、荒尾市立中央小学校4年生にゲストティーチャーの絵手紙講師(代表:品川ハツミさん)を派遣して、児童が絵手紙や割りばしをつかった飾り枠を作成しました。参加した児童からは「楽しくて時間があっという間だった」、講師を務められた品川さんからは「子どもたちに元気もらいました」といった声が聞かれました。

荒尾市社会福祉協議会では、今後も様々な特技をもつ地域住民をゲストティーチャーとして市内の小・中学校に派遣し、世代間の交流を図ってまいります。



▲ゲストティーチャー指導のもと、児童が思い思いの絵手紙を完成させました。

[お問合せ] 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 地域福祉係
TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

ご報告

貯筋体操の修了式を行いました！

貯筋体操に1年間取り組まれてきた開区、西原町、はつらつ4期の皆さんが修了式を迎えました。今後は住民主体の自主活動となりますので、皆さんの活動が継続できるよう社協からも支援を行ってまいります。今後ともよろしくお祈りします！

また、各教室ともに参加者を募集中です。興味のある方はお気軽にご相談ください！

▶開区の皆さん



▶西原町の皆さん



▶はつらつ4期の皆さん



[お問合せ] 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 地域福祉係
TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

ご報告

地域福祉プラットフォームで「子育てよろず相談～つどいば～ ぷらす」を開催しました！

2月10日(土)に荒尾市立図書館みんなのへやでプラットフォームアクションとして「子育てよろず相談～つどいば～ ぷらす」を開催しました。

2回目のアクションとなる今回は、荒尾市内で、障がいのある子どもや子育ての悩みごとを通して「ゆるくつながることができ座談会」を運営している「子育てよろず相談～つどいば～(代表:今村美希さん)」とコラボして、様々な団体が参画し世代や分野を超えた拡大版として開催しました。社会福祉士などの専門職が参加してその場で困りごとに回答したり、NPO法人たまな散歩道からは利用者の方が育てられた新鮮野菜の配布会を行ったり、ボランティアの方にご協力いただき子どもの預かりを行ったりと大盛況でした。代表の今村さんからは、「今後も継続して相談特化型の拡大版座談会を開催していきたい」との声が聞かれました。



▲多数の団体の協力のもと、世代や分野を超えた交流が図られました。

ご報告

第3回あらおできるしこ座談会を開催しました！

2月19日(月)に荒尾市立図書館みんなのへやで「第3回あらおできるしこ座談会」を開催しました。この座談会は地域住民、高齢者福祉団体、児童福祉団体、商業施設、商業団体、荒尾市、荒尾市社協などの参加団体が持っている情報や意見を共有し、荒尾市の地域課題に対して「できることをできるしこから考える」会議体です。

3回目となる今回は、15団体が出席し、「自分たちの立場からみえる荒尾市の課題」と「自分たちでできることは何か」について話し合いました。荒尾市と社協は、今後も継続して本座談会を開催して地域課題の解決に向けて取り組んでまいります。



▲グループワークでは活発な意見交換が行われました

